2024年９月４日

各　位

株式会社ミマキエンジニアリング
代 表 取 締 役 社 長　　池 田 和 明
（コード番号：６６３８　東証プライム）
問い合わせ先　常務取締役　清水浩司
電話番号：０２６８－８０－００５８

追求したのは、高画質と誰でも使える簡単さ
プリント＆カット複合機「CJV200シリーズ」を発表

当社は、エコソルベントインク搭載Roll to Rollプリント＆カット複合機『CJV200シリーズ』の発売を発表し、2024年９月11日から開催される展示会「サイン＆ディスプレイショウ（開催地／日本・東京）」に同機を日本初出展しますので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

プレスリリース

2024 年 9 月 4 日

追求したのは、高画質と誰でも使える簡単さ
プリント＆カット複合機「CJV200 シリーズ」を発表



産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、3D プリンタを手掛ける株式会社ミマキエンジニアリング（本社／長野県東御市、代表取締役社長／池田 和明）は、エコソルベントインク搭載 Roll to Roll プリント&カット複合機「CJV200 シリーズ（以下 CJV200)」の発売を発表し、2024 年 9 月 11 日から開催される展示会「サイン＆ディスプレイショウ（開催地／日本・東京)」に同機を日本初出展いたします。

当社が 2002 年に世界初の高画質・低価格のエコソルベントインクジェットプリンタ「JV3-130S」を発売後 20 年余り経過し、当社のプリンタはサイングラフィックス市場のベンチマークの一つとなりました。お客様一人ひとりが独自の工夫を凝らし、ビジネス・ツールとしてプリンタを最大限に活用頂いております。

一方でプリントビジネスに新規参入するオペレーターや、事業を継承するオーナー様によってはプリンタの使い方、データの作り方、メンテナンスの分かりづらさがボトルネックとなり、産業用プリンタの購入を見送る方は少なくありません。もっと身近に感じ、気軽に導入できるプリンタを作りたいという思いから「CJV200」の開発に至りました。

「CJV200」は当社のフラッグシッププリンタに搭載される「330 エンジン」のプリントヘッドをシングル搭載し、操作経験が少ないオペレーターでも美しく・速く・簡単にプリント成果物を制作できます。またプリントの用途に応じて多様な作図モードを搭載しており、実用作図モードで 17.0 ㎡/h のプリント出力が可能です[*1]。これはエントリレベルのプリンタでは最高クラスの生産性であり、繁忙期にも安心のプリント出力に寄与します。

*1: 4 色インクセット（CMYK）使用時。8 色インクセット（+LcLmOrLk）使用時は 8.5 ㎡/h となります

さらに GBL[*2] フリーの新エコソルベントインク「SS22」を他社に先駆け日本を含むワールドワイドで発売し、CJV200 シリーズに搭載します。近年世界的に使用規制が強化されている GBL を含有せず、これまで以上に作業者の安全を配慮しております。SS22 インクは市場で長く愛される SS21 インクの業界隋一の耐候性や乾燥性などの機能をそのまま継承しており、従来機からも安心して CJV200 に切り換え頂けます。また環境にも配慮した脱プラスチックの紙製インクカートリッジ形態[*3] で販売され、これからプリントビジネスに参入する事業者には最高のパートナー・モデルとなるでしょう。

*2: GBL:ガンマブチロラクトン（物質）。有機溶剤の一種。当社及び各社の従来の溶剤プリンタにおいて一般的にインクを構成する材料として添加されている。
*3: 従来のカートリッジケースから大幅にプラスチック使用量を削減し主に紙素材でできたインクカートリッジ。

CJV200 の主な特長

1. 美しい印刷。ミマキのフラッグシッププリンタの「330 エンジン」のプリントヘッドをシングル搭載し高画質を実現。
2. 繁忙期でも安心。エントリレベルでは最高クラスの実用プリント速度 17.0 ㎡/h
3. 誰でも簡単に使えるシンプル設計。作業しやすい、確認しやすい、メンテナンスがしやすい。
4. 規制物質 GBL を含まず安全を配慮した新 SS22 インクを環境に優しい紙製カートリッジで提供。

「CJV200 シリーズ」は、お客様の用途に合わせ 3 種類のサイズをラインナップの上、2024 年 10 月の販売開始を予定しており、主にサイングラフィックスの用途で年間約 1,500 台の販売（全世界）を見込んでおります。

モデルサイズ	最大プリント幅	主な用途例	価格（税別）
CJV200-75	800mm	ステッカー・ポップ・アパレル（ラバー転写）	150 万円
CJV200-130	1,361mm	看板・バナー・車両ラッピング・ウィンドウ装飾・壁紙	170 万円
CJV200-160	1,610mm		185 万円

ミマキエンジニアリングでは、『新しさと違い』を経営ビジョンに掲げ、常に新たな技術革新を目指し、お客様が求める「美しさと速さ」の実現を追求し続けてまいります。

◎CJV200 の概要

１．主な特長

１）美しい印刷。ミマキのフラッグシッププリンタの「330 エンジン」のプリントヘッドをシングル搭載し高画質を実現。

CJV200 は当社のフラッグシップモデルのグラフィックプリンタ「330 シリーズ」に搭載されるプリントヘッドをシングル搭載したエントリモデルのプリンタです。当社独自のイメージング技術と高密度・高精細のプリントヘッドにより人物の肌から高濃度グラフィックまで美しく表現します。

２）繁忙期でも安心。エントリレベルでは最高クラスの実用プリント速度 17.0 ㎡/h

サイングラフィックス市場では年間を通じてイベントや催事などの要因によりプリント出力の繁忙期が発生し、プリント事業者はその設備の生産容量不足により仕事を受けられない場面があります。CJV200 エントリレベル最高クラスの実用プリント速度 17.0 ㎡/h を実現（当社従来機比約 1.5 倍*）、季節による出力量のばらつきにも対応が可能です。またオプションで自動ノズルチェックユニットを用意しており、無人連続運転時でも基材の無駄を発生させません。

*プリント&カット複合機 CJV150 比

３）誰でも簡単に使えるシンプル設計。作業しやすい、確認しやすい、メンテナンスがしやすい。

大きく開閉し作業効率が上がるメンテナンスカバー、待ち時間が短いヘッドクリーニング、専用のソフトが無くてもプリント＆カットデータが作成できる新開発のデザインソフト「Simple Create（シンプル・クリエイト）」、簡単な操作でインク使用量を削減できる「インクセーブ機能」など、エントリユーザーの“しやすい”機能を多数搭載しております。また自動ドット調整機能（DAS；Dot Adjustment System）を搭載し、初心者のオペレーターや初めて使用するプリント素材の使用時も簡単操作で自動的に初期調整を完了するため、オペレーターの技量のばらつき無く高画質プリントを実現します。ビジネスのエントリから成長をサポートするパートナー・モデルです。



図 1. メンテナンスカバー

図 2．新開発ソフト Simple Create による制作例



図 3．インクセーブ機能の操作手順



図 4．DAS 機能による自動調整前後のイメージ



4）GBL フリーの新エコソルベントインク「SS22」を他社に先駆けてワールドワイドに販売。

一般的なエコソルベントプリンタのインクには近年世界的に使用規制が強化されている成分（GBL）が含まれます。当社は他社に先駆け、GBL を含まず、これまで以上に作業者の安全を配慮した新エコソルベントインク「SS22」を日本を含むワールドワイドで発売し CJV200 シリーズに搭載します。SS22 は長年の販売実績より市場からの信頼が厚い従来のエコソルベントインク「SS21」の業界隋一の耐候性及び乾燥性を継承しており、当社従来機を使用のお客様も安心して CJV200 に切り換え頂けます。またプラスチック使用量を大幅に削減した紙製カートリッジ形態で販売され、環境にも配慮したソリューションです。

◎主な仕様

項目		CJV200-75	CJV200-130	CJV200-160
ヘッド		オンデマンドピエゾヘッド（1 ヘッド）		
作図解像度		600, 900, 1,200dpi		
インク	種類	エコソルベントインク：SS22 （C、M、Y、K、Lc、Lm、Or、Lk）		
	販売形態	440ml （カートリッジ）、1,000ml（パック）*別売オプションの購入が必要		
最大作図幅		800mm	1,361mm	1,610mm
メディア	最大幅	810mm	1,371mm	1,620mm
	最大厚さ	1mm		
	ロール重量	25 kg		
カッティング仕様	カット速度/加速度	速度：最大 300mm/s、加速度：最大 0.5G		
	カット圧	10-450gf		
	反復精度	±0.2mm		
インターフェイス		USB2.0 Hi-speed、Ethernet 1000BASE-T		
安全基準		VCCI クラス A、FCC クラス A、IEC62368-1 準拠 ETL、 CE マーキング（EMC 指令、低電圧指令、機械指令、RoHS 指令）、 CB 認証、エナジースター、RCM、KC		
電源仕様		AC100~120V/200~240V±10%　50/60Hz±1Hz 2 系統使用		
消費電力		最大 1320W x2、スリープ時 4.5W 以下（合計）		
設置環境		使用可能温度　20～30°C　精度保証温度 20～25°C 相対湿度　35～65％Rh（結露なきこと） 温度勾配　±10°C/h 以下　粉塵　一般事務所相当		
外形寸法（W×D×H）mm		1,960x748x1,370	2,520 x748x1,370	2,770 x748x1,370
重量		105kg	130kg	140kg

※記載の仕様、デザイン、寸法などは、技術改善等により予告なく変更する場合があります

株式会社ミマキエンジニアリングについて

ミマキエンジニアリングは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、3D プリンタおよびそのインク、ソフトウェアの開発・製造・販売・保守を行っています。サイングラフィックス、インダストリアルプロダクツ、テキスタイルアパレルの市場に向け、プリント工程のトータルソリューションを提供することにより、お客様に常に「新しさと違い」をお届けするイノベーターを目指しています。
企業・IR サイト：　https://ir.mimaki.com/
製品サイト：　https://japan.mimaki.com/

お問い合わせ先

◎報道関係者様からのお問い合わせ先
株式会社ミマキエンジニアリング
営業本部グローバルマーケティング部
インサイドセールスグループ
長野県東御市滋野乙 1628 - 1
TEL：0268-80-0078 / FAX：0268-80-0041
MAIL: press@mimaki.com

◎一般のお客様からのお問い合わせ先
WEB サイト問い合わせフォームより
お問い合わせください。
https://japan.mimaki.com/inquiry/negotiation/